

平成27年度 第1回 東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会) 【開催概要】

平成27年5月28日(木)19時より、東松島市役所301会議室において、市民委員19名およびアドバイザー企業7社が出席し、平成27年度第1回東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会)が開催されました。

【内容】

1. 平成26年度の振り返り
2. 平成27年度の進め方
 - (1) 東松島市復興まちづくり計画市民委員会(総合計画策定委員会)設置要綱について
 - (2) 「地方人口ビジョン」および「地方版総合戦略」について
 - (3) 平成27年度のスケジュールについて
3. 意見交換 「総合計画基本構想の方向性について」



■平成27年度の進め方

東松島市では、市のすべての政策の基礎となる「東松島市総合計画」の改定作業を進めています。平成19年度に策定された現総合計画と、震災後に策定された「東松島市復興まちづくり計画」を一体で策定することとし、平成26年度から検討を進めてきました。

加えて、地方創生(まち・ひと・しごと創生)に関する計画として、市の将来人口や中長期の将来展望を示す「地方人口ビジョン」と、定住人口、雇用創出、子育て支援等の施策を示す「地方版総合戦略」を平成27年度中に策定する予定です。

これらは総合計画とも深く関連する内容であるため、本委員会での検討事項とすることとしました。それに伴い、新たにアドバイザー企業として金融機関、報道機関等の民間企業7社が委員会に加わることとなりました。また、委員会設置要綱の変更や今年度のスケジュール等について事務局より説明を行いました。

■意見交換 「総合計画基本構想の方向性について」

総合計画基本構想の方向性について、4テーブルに分かれてワークショップ形式で意見交換を行いました。これまでに市内部で検討された「まちづくりの将来像」「まちづくりの基本理念」などについて、委員が市民からの目線で意見を話し合いました。また、定住人口の増加や産業振興等に向けて、課題認識を深めるとともに、課題解決に向けたアイデアなどについて話し合いました。

※詳細は、別紙会議記録をご確認ください。

